

報道関係者各位

令和4年3月17日

山梨県リニア未来創造局

リニア未来創造・推進課 課長 安藤 明範

電話番号 055-223-1664(内線 1304)

第1期 TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業 【株式会社エアロネクスト】

3月22日開催の「デジタル田園都市国家構想を実現する
新スマート物流シンポジウム」にて実証実験の成果を紹介

山梨県が今年度より実施している、最先端技術やサービスを有するスタートアップ企業等に伴走し、山梨県全域を対象にした実証実験を全面的にサポートする「TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業」第1期において、採択された8事業者のうちの1つである「株式会社エアロネクスト」は、3月22日（火）開催の「デジタル田園都市国家構想を実現する新スマート物流シンポジウム」（オンラインLIVE配信）にて、実証実験の成果を先進事例として紹介します。

事例紹介に先立ち、山梨県小菅村を含む全国5自治体が新スマート物流推進に向けた自治体広域連携協定を締結する予定です。

1 事業者

株式会社エアロネクスト

(<https://aeronext.co.jp>)

本社：東京都渋谷区

代表：代表取締役 CEO 田路佳輔

概要：次世代ドローンの研究開発を行うテクノロジースタートアップ



デジタル田園都市国家構想を実現する新スマート物流シンポジウム

(1) 実施日 令和4年3月22日（火）10:00～12:00

(2) 会場 オンラインLIVE配信

※シンポジウムの詳細、ご視聴の申込はこちら <https://smartlogistics.jp/>

(3) 内容 第1部「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて

－地域物流の課題に挑む自治体広域連携（10:00～10:50）

○新スマート物流推進に向けた自治体広域連携協定締結式

第2部 新スマート物流実現の切り札

－「空のインフラ整備とキーテクノロジー」（11:00～12:00）

○「新スマート物流」の先進事例紹介

○テーマ討論「ヒトの流れ、モノの流れが地域社会を豊かにする」

－テクノロジーとグリーンで生み出す地域物流の未来

■「TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業」の最新情報は、やまなし未来創造インフォメーションサイトをご確認ください。

https://www.pref.yamanashi.jp/try_yamanashi/support.html

未来創造インフォ



Click



【報道関係者からのお問い合わせ先】

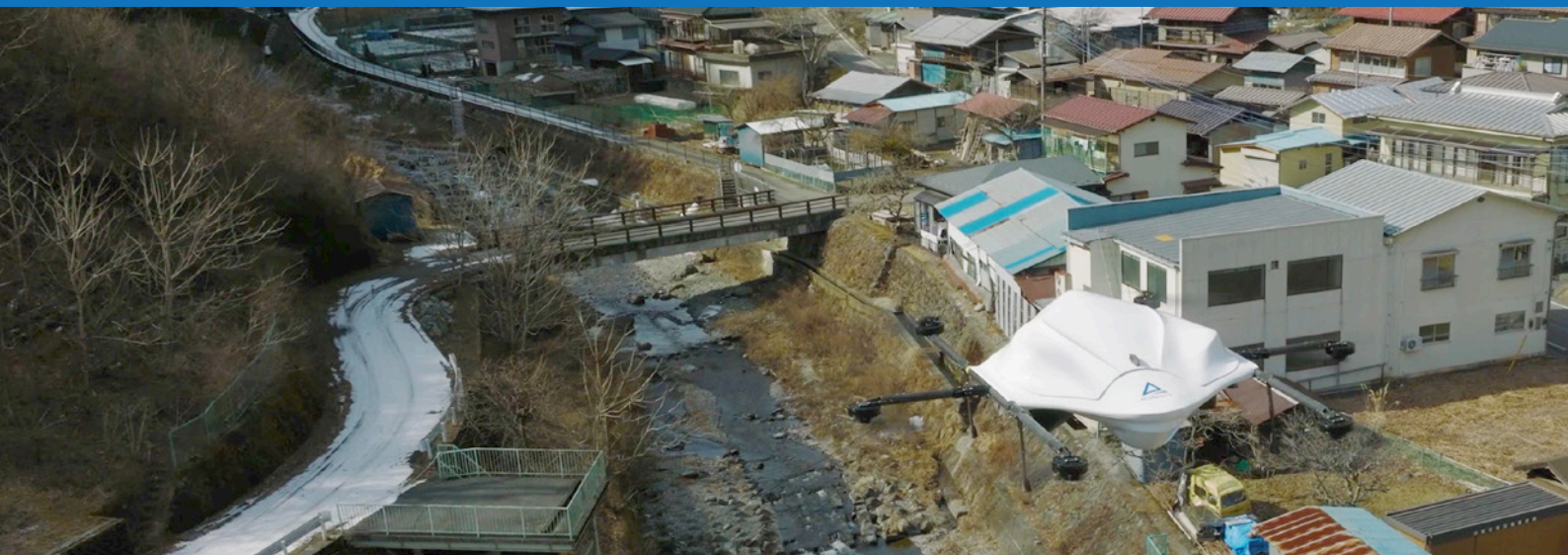
山梨県 リニア未来創造局 リニア未来創造・推進課 担当：齊藤

電話：055-223-1363（内線 1324） メール：saitou-zfm@pref.yamanashi.lg.jp

株式会社エアロネクスト／株式会社 NEXT DELIVERY 担当：伊東

電話：03-6455-0626 メール：info@aeronext.com

デジタル田園都市国家構想を実現する 新スマート物流シンポジウム



買物弱者、医療弱者、災害対応といった地域課題に密接に関わる物流の維持。そして物流業界自体が抱える課題の解決や付加価値の創出にはドローンをはじめとしたテクノロジーの活用が今後不可欠です。本シンポジウムは、岸田内閣の主要政策である「デジタル田園都市国家構想」に立脚し、地方自治体の新たな挑戦である「新スマート物流」の取り組みを全国に紹介するイベントです。今後の社会実装に向けてより多くの自治体様と企業の皆様にもご参画いただき、地域社会から日本を元気にする嚆矢となることを願っております。

開催概要

- 日時：2022年3月22日（火）10:00～12:00
- 開催形式：オンラインLIVE配信

主催

新スマート物流推進協議会準備事務局
（北海道士幌町、山梨県小菅村、茨城県境町、福井県敦賀市、北海道東川町：五十音順）

参加対象

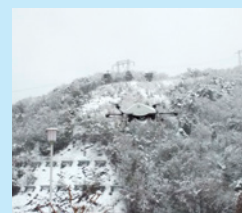
自治体の皆様

参加費

無料（事前登録制）

新スマート物流とは？

買物弱者、医療弱者、災害対応といった地域社会の抱えるさまざまな課題に物流は大きく関係しています。また、人手不足、環境・エネルギー問題、DX化対応など、物流業界自体が抱える課題も多く存在しています。そのような課題の解決にデジタルとテクノロジーを活用することが、地域物流の持続性を保ち、豊かで生き活きと暮らせる地域を守るためには不可欠です。具体的には、地域の中での荷物の動きの最適化、地域に出入りする荷物の動きの集約と効率化、陸送・空送のベストミックス、貨客混載、自動化技術等の複層的な活用により地域社会のモノの流れを最適化させ、省人化対応、脱炭素化を実現していくこと。それが「新スマート物流」の概念です。



お問い合わせ先

シンポジウムの詳細、ご視聴の申し込み、
お問い合わせはこちらよりお願いします。

<https://smartlogistics.jp/>



地域物流の課題解決に取り組む自治体間の広域連携の発表と、より発展的な展開を目指す協議会の発足をご案内する第1部に続き、第2部では地域物流のこれからの考えるための先進事例紹介、テーマ討論を行うシンポジウムを開催します。

第1部

「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて —地域物流の課題に挑む自治体広域連携

10:00-10:50

デジタルとテクノロジーを活用し、地域物流の課題を解決するために。
持続可能な地域社会の実現にむけて、自治体の輪を広げていきます。

オープニング映像

主催者代表ご挨拶

登壇者：北海道上士幌町長 竹中 貢

若宮健嗣 デジタル田園都市国家構想担当大臣からの応援メッセージ(映像)

新スマート物流推進に向けた自治体広域連携協定締結式

- 1) 5自治体における新スマート物流の取り組み紹介
- 2) 広域連携協定の主旨説明・協議会発足のご案内
- 3) 協定締結式

第2部

新スマート物流実現の切り札 —「空のインフラ整備とキーテクノロジー」

11:00-12:00

地域物流の効率性を高めるには、「空」の物流も必要不可欠です。
官民一体、企業間共創で進む事例をご紹介します。地域物流の未来を考えます。

ご挨拶(応援メッセージ)

登壇者：鶴保 庸介様(参議院議員、ドローン推進議員連盟)

新川 達也様(内閣官房 小型無人機等対策推進室審議官)

「新スマート物流」の先進事例紹介

- 1) 「新スマート物流」の先進事例①：国産・物流専用ドローンの紹介
株式会社ACSL 代表取締役社長 鷲谷 聡之様
株式会社エアロネクスト 代表取締役CEO 田路 圭輔様
- 2) 「新スマート物流」の先進事例②：SkyHub®の取り組み
セイノーホールディングス株式会社 執行役員 河合 秀治様
株式会社NEXT DELIVERY 代表取締役 田路 圭輔様

テーマ討論「ヒトの流れ、モノの流れが地域社会を豊かにする

—テクノロジーとグリーンで生み出す地域物流の未来—

登壇予定：寺田 吉道様(国土交通省 大臣官房 公共交通・物流政策審議官)

河合 秀治様(セイノーホールディングス株式会社 執行役員)